

THE ASTRONOMICAL HERALD

天文月報

第 60 卷

1967

(昭和 42 年)

日 本 天 文 学 会

昭和24年5月18日第三種郵便物認可

天文月報第60卷第12号附録

昭和42年11月20日發行

天文月報 第60卷 (1967)

総目次

【解説記事】

	号	頁
金星の物理的観測	(I)	4
月・惑星の自転と公転の関係	(I)	15
LPL に於ける赤外線観測装置	(II)	37
コロナ・コンデンセーションの物理構造	(III)	48
“Eruptive” プロミネンスのスペクトル	(III)	61
月の構造線	(III)	66
南半球における極運動への期待	(IV)	74
電子計算機による恒星の精密視位置計算	(IV)	83
太陽系のスケールについて	(IV)	87
膨張する宇宙	(V)	96
古地磁気学と大陸移動	(VI)	116
ハワイ諸島における天文学	(VII)	126
星の形成に関連して	(VII)	135
H II 領域の進化	(VIII)	146
オリオン領域の星間塵	(IX)	166
ボーデの法則の力学的意義	(IX)	177
斜入射法による日食スペクトル	(X)	201
太陽電波 160 MHz 干渉計の建設計画	(X)	203
太陽コロナにおける電離平衡	(XI)	212
電子航法・衛星航法と電子航法研究所	(XI)	229
中国史料における新星	(XII)	236
Be 星の分光学的諸問題について	(XII)	247

【追悼】

土橋八千太師を憶う	(VIII)	159
-----------	--------	-----

【国際会議報告】

大陸移動・極永年変動のシンポジウム	(VI)	125
黄道光と惑星間物質のシンポジウムに出席して	(VII)	128

【海外だより】

欧来のプラネタリウム	(VIII)	155
ヨーロッパ見聞の記	(X)	190
パサデナだより	(XI)	217

【地学天文教室】

天体に関する教材の指導について	(I)	19
曆・星図・天体望遠鏡について	(IX)	180
天体教材指導上の困難点とその打開策	(XI)	223

【雑】

ペルー日食観測記……………齊藤国治……………(II) 28
 ペルー日食雑記……………平山淳……………(II) 30
 計算機奮戦の記……………畑中至純……………(V) 106
 写真に撮影された人工衛星の落下……………加茂昭……………(V) 108
 人工衛星観測所の移動……………富田弘一郎……………(VI) 126
 第8期日本学術会議会員選挙関係記事……………(VI) 128, (XII) 252
 オリオン領域の研究会の記録……………菊池仙・石田蕙一……………(VII) 137
 堂平観測所の近況……………関口直甫……………(VIII) 157
 12月10日の土星の掩蔽……………内田正男……………(XI) 226
 粒状斑の撮影……………入江誠……………(XI) 228

【観測報告】

会員諸氏の太陽黒点観測報告……………(IV) 78
 いるか座新星の発見前の写真について……………下保茂……………(XI) 230

【学会関係記事】

学会会計係より……………(I) 22
 春季年会のお知らせ……………(I) 41
 学会会計係よりお願い……………(III) 56
 学会だより——大塚奨学金希望者募集, 欧文報告編集係よりのお願……………(VII) 130
 日本天文学会昭和42年度春季年会記事……………(VII) 140
 秋季年会のお知らせ, 山路ふみ子自然科学奨学賞……………(VII) 142
 学会だより——昭和42年度秋季年会……………(VIII) 150
 学会だより——東京天文台公開のお知らせ, 本学会費について……………(X) 196
 日本天文学会昭和42年度秋季年会記事……………(XII) 243
 賛助会員名簿……………(II) 42, (VII) 142, (X) 206

【雑報】

月の予報位置の精度(古在)……………(I) 9
 レーザーによる人工衛星の距離測定(広瀬)……………(I) 10
 秒の定義改訂の企て(虎尾)……………(I) 10
 昭和42年度の岡山天体物理観測所のプロ
 グラム……………(I) 11
 ルドニツキー彗星1966e……………(I) 11
 太陽面上におけるHe 10830(黒河)……………(III) 53
 土星の新しい衛星ヤヌス(古在)……………(III) 54
 関彗星(1967b)の発見……………(III) 55
 Wild彗星(1967c)……………(III) 55
 しし座流星群の大出現(下保)……………(III) 55
 らしんばん座Tの増光(下保)……………(III) 56
 OH線源の大きさ(成相, 甲斐)……………(V) 110
 「オリオン領域」の勉強会(蕙)……………(VI) 128
 「地球及び惑星の内部構造」の研究会(蕙)……………(VI) 128
 爆発する恒星状電波源?(成相)……………(VI) 129
 地球のアルベド(古畑)……………(XI) 218

散開星団に属する星の自転(福田)……………(XII) 241
 惑星間区域構造と太陽面活動(吉川)……………(XII) 241

【天象欄】

土星の環(I) 14, 木星(II) 36, 月の表面温度(III) 60, 金星の観測(IV) 82, 火星の表面気圧(V) 104, 火星の青色霧(VI) 124, 月は生きている(VII) 134, 月面異常現象の観測(VIII) 154, 水星の自転周期(IX) 176, 天王星(X) 200, 海王星(XI) 222, 惑星写真の撮影法(XII) 246.

【せんさあ】

☆月の裏側に日本人の名前, “せんさあ” とは(I) 18, ☆萩原雄祐氏及び池田徹郎氏に叙勲, 末元善三郎氏に今年度の学士院賞, 平三郎氏に吉川英治賞, アマチュア天文研究発表会, 「天文大学院生の会」発足(VI) 129, ☆André Danjon 博士の逝去, F.J. Kerr 氏の来日, W. R. Steiger 氏の帰国, 新彗星の発見(VIII) 160, ☆麻田剛立翁顕彰会の事業(IX) 172.

【新刊紹介】

- ☆木村 繁著：月にいどむ実験室（下保）（II）40、
☆日本天文学会編：新版天体観測入門（関口）（II）
41、☆藪内 清編：宋元時代の科学技術史（広瀬）
（IX）184、☆藤波重次編著：星座写真集（広瀬）（IX）
184、☆宮本正太郎著：宇宙とはなにか（広瀬）（IX）
184、☆小槻孝二郎著：流星とその観測（広瀬）（X）
196.

【月報アルバム】

- 第 1 号 東京天文台の公開，妙高南小の天文教具
第 2 号 鹿児島宇宙空間観測所のミュージー台地，ペル
ー日食写真
第 3 号 “Eruptive” プロミネンスのスペクトル，
京大惑星天文台建設予定地
第 4 号 最近出現した太陽の大黒点，しし座流星群
第 5 号 来日した海外天文学者，写真に撮影された
人工衛星の落下，最近発行された月面図の
いろいろ
第 6 号 反復新星一らしんばん座 T，大陸移動・極
永年変動のシンポジウム
第 7 号 春季年会記念写真，ハワイ大学観測所
第 8 号 堂平観測所の空中写真，欧米のプラネタリ
ウム

- 第 9 号 来日した海外天文学者，小島氏自作のシュ
ミットカメラ
第 10 号 ペルー日食のフラッシュ・スペクトル，太
陽電波干渉計建設用地
第 11 号 パサデナ日より，太陽黒点と粒状斑
第 12 号 昭和 42 年度秋季年会記念写真，オートブ
ロバンス天文台，正常 Be 星とガス殻星の
スペクトルの例

【表紙写真】

- 第 1 号 ペルー日食のコロナ
第 2 号 土星環光点
第 3 号 コンデンセーションの微細構造
第 4 号 インテルサット 2 号のロケット噴射
第 5 号 岡山天体物理観測所に建設されたクーデ型
太陽望遠鏡のドーム
第 6 号 乗鞍コロナ観測所の雪上車
第 7 号 黄道光
第 8 号 北アメリカ星雲 (NGC 7000) とペリカン
星雲 (IC 5067)
第 9 号 NGC 3198 の中の超新星
第 10 号 斜入射法による日食スペクトル
第 11 号 太陽黒点と粒状斑
第 12 号 緯度観測所の新庁舎建築成る